

1 学校基本情報（令和8年4月8日現在）

【学級】通常学級22学級・特別支援学級3学級・通級指導教室

【児童数】661名（令和7年4月8日 646名）

【教職員】校長、教頭、教務主任、学級担任、通級指導担当、音楽専科、理科専科、養護教諭、事務（県・市）、初任者指導、学年・教科支援教員、学習支援室活用推進教員、特別支援教育支援員、学校司書、スクールライフカウンセラー（県・市）、用務員、ALT、警備員、配膳員（計59名）

2 学校教育目標

「学び合い 認め合い しなやかに生きる 心豊かな児童の育成」

◇「しなやかに生きる」とは

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">・柔軟な思考力を身に着け、一つの考え方にとらわれることなく対応できる。・失敗しても気持ちの切り替えが上手にできる。・多様な考えを受け入れ、様々な状況にも適応していける。 |
|--|

3 めざす学校像

- ◆ 元気なあいさつと笑顔があふれる学校
- ◆ 家庭・地域と一体になって児童の育成に励む学校

4 めざす子ども像

- 自分や自分を取り巻く人や環境を大切にできる子（徳）
 - ・自他のよさやちがいを認め、思いやりの心を持って人に優しくできる。
 - ・命を大切にし、人と助け合い、協力することができる。
 - ・進んで清掃し、環境を大切にすることができる。
- 「できる」を伸ばし、学び合いを通して考えを深める子（知）
 - ・学ぶことの楽しさや喜びを実感し、意欲的に自分から学び続けている。
 - ・基礎基本の知識や技能を身に付けている。
 - ・学び合いを通して、考えを深め、判断し、表現できる。
- 心身ともにたくましい子（体）
 - ・体を動かす楽しさや喜びを知り、運動に親しんでいる。
 - ・健康で安全に生きていくための知識や体力、実践力を身に付けている。
 - ・失敗を恐れず、困難を乗り越える強さとしなやかさを持っている。
- 積極的にかかわる子（かかわり）
 - ・地域の人と進んでかかわり、地域社会の一員であるという自覚をもっている。
 - ・人や社会とのかかわりの中で、自分自身を高めることができる。

5 学校経営の基本方針と今年度の重点

<基本方針>

- ◎社会に開かれた学校運営で、「信頼される学校づくり」の推進
 - ・学校・家庭・地域・行政が連携・協働し、工夫ある教育活動に努める。
- ◎学年・学級経営の充実で、「安心安全な学校づくり」の推進
 - ・児童一人一人が「心の居場所」を実感できる学年・学級運営に努める。

<令和8年度 重点目標>

- ★ 4つの基本の徹底(進んであいさつ・時間を守る・話をきく姿勢・一生懸命そうじをする)
- ★ 学習規律を確立し、学習意欲・学力向上を目指す
- ★ かかわり合いを体験的に学び、互いに認め合える児童を育成する

6 具体的な取組「7つの視点」

(1) 認め合い尊重し合う心の育成

- 「特別の教科 道徳」を要とした心の教育の充実。
- 互いを大切にする豊かな人間関係の形成。
- 児童の主体性をはぐくむ特別活動の充実。
- 異学年交流、浦安中学校区の園小中との連携、地域との交流の充実。

(2) 確かな学力の習得

- 学習規律(用意、着席、話を聞く姿勢)の徹底。
- 基礎基本の定着を図り、「学びたい」という学習意欲を高める。
- 児童の実態に応じた「わかる授業」への授業改善。
- 体験的な学習、問題解決的な学習を重視し、効果的な学び合いの場を設定する。

(3) たくましく生きる健康な心と体の育成

- 運動する楽しさやできた喜びを味わえる体育への授業改善。
- 体育的活動を計画的に実施し、体力の向上を図る。
- 行事をとおして、助け合うことの大切さや最後まであきらめない心の醸成を図る。

(4) 特別支援教育の充実

- 児童一人一人の教育的ニーズに応じた合理的配慮の提供
- コーディネーターを中心とした組織的な支援の実施。
- 共生社会の実現を意識した交流・共同学習の実施

(5) 生徒指導の充実

- 保護者との連携を大切にし、基本的な生活習慣を確実に身に付けさせる。
- 児童の思いに寄り添い、児童理解に基づいた積極的な生徒指導を推進する。
- 自分も他の人も大切にしようとする心を育む。
- 教職員間の共通理解、情報共有に努め、問題行動の早期発見・早期対応を図る。

(6) 安心安全な教育環境の整備

- 適切な安全管理と清潔で安全な教育環境づくりに努める。
- 安全教育・指導の充実を図り、自分の身を守る実践力を養う。

(7) 家庭・地域との連携・協働

- 地域の教育資源を積極的に活用した体験活動の実施
- 積極的な情報発信により、学校教育に対する理解や経営方針・めざす児童像の共有に努める。
- 学校地域連携運営協議会、地域、保護者と効果的に連携して学校運営の充実を図る。

7 その他

(1) 昨年度(令和7年度)からの変更点

①日課表を変更します。

- ・朝の学習時間を15分間としたため月曜日～木曜日の下校時間が5分延長になります。
- ・金曜日は原則13:50下校とし、会議、職員研修等の時間を確保します。

②部活動は放課後に時間を確保します。 ※状況に応じて朝練習も実施

職員の時間外労働時間を削減し、部活動の継続的な運営を図ります。

③5年生ホワイトスクール2泊3日から1泊2日に短縮します。

インフルエンザ流行によるリスク削減、経費の削減、学習時間の確保等を図ります。

(2) 教育課程特例校の指定について

浦安市では、外国などの多様な文化や習慣を理解し尊重する態度を身につける教育の充実を図るため、国際理解教育や英語教育を推進しています。その中で、全小学校において、文部科学省から外国語活動についての教育課程特例校の指定を受け、小学校1,2年生で年間14時間の外国語活動の学習を行っています。

- 学習指導要領では、外国語活動は3,4年生で実施、外国語は5,6年生で実施することとなっています。
- 1,2年生の外国語活動は、生活科の年間授業時数(小学校1年生は102時間、小学校2年生は105時間)のうち14時間分を外国語活動に充てています。

(3) 令和8年度の学習参観、学級懇談会等の予定

		学習参観	学級懇談会
一学期	4月24日(金)		全学年
	5月15日(金)	上学年・はるかぜ	修学旅行説明会(6年)
	5月22日(金)	下学年	
	7月9日(木) ～14日(火)	個人面談	
二学期	11月27日(金)		全学年
	12月12日(土)	学習参観(全学年) ※昨年度の学習発表会から変更 *午後:東っ子まつり(検討中)	
	12月15日(火)～ 18日(金)	教育相談(希望制の個人面談)	
三学期	2月8日(月)	上学年・はるかぜ	
	2月12日(金)	下学年	
	2月25日(木)	「6年生を送る会」リハーサル (1～5年生 保護者) *はるかぜ学級保護者は各学年へ	
	2月26日(金)	「6年生を送る会」 (6年生 保護者) *はるかぜ学級保護者は各学年へ	

(4)校外学習について

○各教科の学習の中で、効果的な体験活動を行うために校外学習を実施します。

- ・1、2年生の生活科で行う学区探検等
- ・社会科の地域学習、様々な公共施設の見学等

○学校ではできない体験を校外で行うための遠足的な行事として校外学習を実施する場合があります。

〈昨年度の例〉 1年生：千葉動物公園

2年生：葛西臨海公園

3年生：ふなばし三番瀬環境学習館

4年生：キッコーマン・茨城県自然博物館

6年生：国会議事堂・国立科学博物館 他

○5・6年生は宿泊を伴う校外学習を実施します。

令和8年度 5年生：ホワイトスクール(新潟方面)…1泊2日

6年生：修学旅行(日光方面)…1泊2日

(4)ご家庭へのお願い

○ あいさつの励行、朝の登校時間までの登校にご協力をお願いします。

○ お子さんとの会話の時間をとってください。特に、頑張ったことなどを認め、たくさんほめてください。ほめられたことは継続します。

○ スクペイ(学校徴収金支払いシステム)の利用にご協力ください。